



くりはら

市議会だより

第73号

令和4年4月15日



57

令和4年度当初予算 注目事業 29

補正
予算 新型コロナ対応支援策を修正 6

閉校した学校の用地を売却 9

一般質問 代表質問5人・個人質問13人登壇 10

ロシア軍の即時撤退を求める決議 19

「私もひとこと」
高橋 幸代さん（一迫）・門脇 英樹さん（瀬峰） 20

「寒造り仕込み」

（萩野酒造・金成有壁）



478
万円

産後サポート

産後も安心して子育てができるよう、さまざまな支援体制の確保を行う。



3835
万円

防災行政無線の拡充

防災行政無線の戸別受信機の設置の拡充を図る。

※写真は山脈ハウスとハイルザーム栗駒



1320
万円

栗駒キャンプ場整備

ハイルザーム栗駒と山脈ハウス周辺で、新たなキャンプ場を整備するため、測量・設計を行う。



300
万円

ご近所助け愛交付金

自治会活動において、清掃や雪かきで使用する備品の購入などの経費に充てることができる。



180
万円

中小企業等の継承を支援

後継者不足などで商店の減少が予想されることから、事業継承のための資格取得などを支援。



120
万円

家族介護慰労金を支給

要介護高齢者を介護する家族に対し慰労金を支給し、経済的負担軽減などを図る。

令和4年度予算 注目事業

2月定例議会では、予算特別委員会において当初予算案を審査し、原案のとおり可決しました。

新規事業の中で注目した事業を紹介します。

予算は市総合計画の5つの将来像に基づき編成されています。

1. 恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち
2. 子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち
3. 健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまち
4. 地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち
5. 市民がまちづくりを楽しめるまち



150
万円

有害鳥獣の処理施設整備

有害鳥獣被害対策実施隊員のイノシシ捕獲後の負担を軽減する処理施設建設のための調査などを行う。



100
万円

電気自動車購入の支援

CO2削減効果の高い電気自動車の普及を目指し、購入する際の費用1台あたり10万円を補助。



55
万円

民俗資料館整備・運営

旧富野小学校を改修し、民俗資料館として整備するため、建物の現況調査業務を実施。



215
万円

農地草刈りを支援

高齢農業従事者の負担軽減のため、草刈作業を委託する75歳以上の農業者に対し経費の一部を補助。

特別委員会

予算



阿部貞光 委員長

審査

質疑

令和4年度の一般会計や4特別会計、3事業会計の予算は議会議員が全員（議長を除く）で構成する予算特別委員会で審査しました。審査は市政全般にわたり数多くの質疑がありました。

質疑のいくつかをお知らせします。

栗駒キャンプ場
場所・開始時期は

問

新たなキャンプ場は、どこに整備を予定しているのか。栗駒オートキャンプ場跡地に作るのか。

答

予定ではハイルザームの西側、もしくは山脈ハウス南側の市有地を候補と考えている。調査により適地を探して設置したい。今のオートキャンプ場は解体し更地にする。跡地利用は今後協議していきたい。

問

総事業費はいくらかかるのか。

答

令和4年度は測量設計で1320万円、令和5年度に整備事業費として2500万円を予定している。

問

豪雪地帯だが、キャンプができる期間はどうか。また、運営の方法は。

答

5月から11月までを考えている。運営は、指定管理含めさまざまな方法を考えたい。

防災行政無線
拡充対象者は

問

防災行政無線の戸別受信機設置の拡充は高齢者対象ということだが、基準はあるのか。

答

75歳以上の単身世帯と考えている。令和4年度では500世帯を見込み予算を組んでいる。

問

その他の基準、優先順位は。

答

希望調査や意向を聴き、水害などの被害がこれまで出ているところを優先して設置していく予定である。

産後サポート
どんな内容

問

産後サポートは新規事業だが、どのような内容か。

答

核家族などで支援を受けられない親子どもに対し産後の2週間健診、1か月健診に係る費用を助成する。心身の不調や育児不安をケアするものである。

問

また、ショートステイ、デイサービス、訪問型サービスと3種類があり、母親と子どもの状態に合わせて行う。どうしても産前より産後のケアが希薄になってしまうため、妊娠期から切れ目のない支援体制を整備し、産後も安心できるように努める。



雪に覆われる「旧栗駒高原オートキャンプ場」の看板

市で売却可能な
土地建物



売物件となっている旧大岡小学校用地

問 現在売却可能な土地建物はどれくらいあるのか。またその額は、

答 小学校は旧大岡小、旧萩野第二小で合わせて1億4250万円、遊休地は6か所で合計1808万円、金成萩野団地2区画で880万円である。

農地草刈り
対象者は

問 補助金の対象者の基準は。

答 農業従事者で75歳以上が対象になる。

問 対象場所は農地だけなのか。休耕田は対象になるのか。

答 対象地は農地、自己保全の場合農地に戻せるものになる。荒廃農地を増やさないための施策である。

問 委託先は業者、個人どちらでもいいのか。また補助額はどのくらいか。

答 個人、業者どちらも交付対象になる。対象経費の10分の1が交付となる。

近所助け愛交付金
何に対しての助成

問 近所助け愛交付金は300万円となっている。雪かきやゴミ出しなどの助け合いに助成されるのか。

答 助成対象はゴミ出しに使う一輪車、雪かきにつかうスコップなどの物品に対して助成するものと考えている。

問 購入物品に対する補助だけでなく、ゴミ出しの手伝いなど、労務に対しての報酬には助成できないのか。

答 あくまでも助けあいをする際に使う物品に対して助成するもので、労務（人件費）に対する助成ではない。



市の玄関口「くりこま高原駅」

駅前広場使用料の
収入見込み額は

問 駅前広場使用料の収入見込み額は。

答 使用料は大きく分けて4つで、バス・タクシープール、有料駐車場（月極と時間貸）、電話電柱敷がある。バス・タクシープールが22万4000円、月極が463万9000円、時間貸516万3000円、電話電柱敷2万8000円、見込み額は。

問 令和3年度の実績見込み額は。

答 バス・タクシープールが22万4000円、月極が463万5000円、時間貸665万1000円、電話電柱敷2万7140円と見込んでいます。